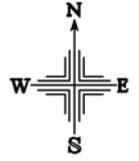


明神山防災タワー位置図

S=1:5000



おいらせ町 明神山防災タワー 概要

施設概要

- ・所在地 青森県上北郡おいらせ町松原 1 丁目 73-460
- ・構造 鉄筋コンクリート造4層2階建て
- ・避難階(2階) 延床面積 171.91 m²(床面積 134 m²) 収容人数 134 人
- ・避難階床面高さ 9.8m(海拔 23m)
- ・総事業費 約 2.3 億円 ・竣工 平成 27 年 12 月 24 日
- ・財源 東日本大震災復興交付金(基幹事業)3/4+地方負担(震災復興特別交付税措置)

※大津波避難及びタワーの考え方…津波からの避難は、津波の及ばない場所(浸水域外)に位置する大津波避難場所までの避難を基本としております。明神山防災タワーは浸水域内に位置し、大津波避難場所までの避難が困難な方々のための緊急避難施設(場所)となります。

仕様

○避難階の床面高

避難スペースの床面の高さは、想定浸水深+4mの余裕高を確保しています。

(+4mとは、津波が建物に当たった際の、せり上がりの最大値です)



○階段

タワーの両端に2か所階段を設置、夜間はソーラー照明が入口を灯しません(停電時も点灯)。

想定浸水深 5.79m

○津波への対応

タワーの下層部分は壁のない吹き抜け構造で、波力を受け流します。

災害時のタワーへの入り方



震度5弱以上の揺れでキーボックスが解錠されます。

(震度5弱以上で大津波発生の可能性有)



キーボックスの中にはタワーのカギが入っています。このカギは階段及び避難室のマスターキーです。



取り出したカギで階段の鍵を開け、中に入ることができます。

※タワーのカギは役場のほか、川口町内会と明神下町内会で所有しています。

◎避難室の主な機能

○ガス発電機で停電対策



2 台の発電機で停電時も避難室内の電気を確保します。

◇無線機・避難室の説明書を設置



無線機や避難室の取り扱いがわかるように出入口に説明書を設置しています。

○女性等に配慮した避難スペース



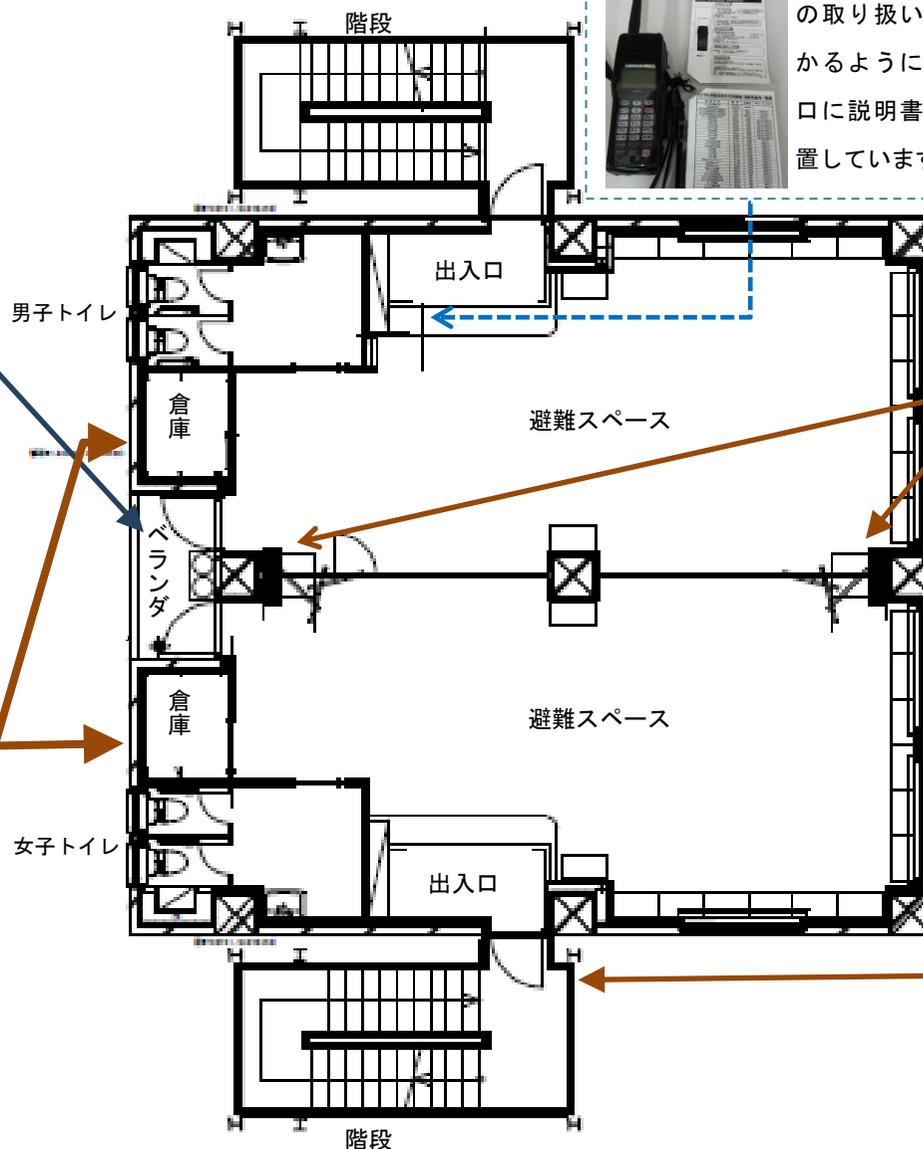
収納しているパーティション（間仕切り壁）で避難室を仕切ることができ、必要な方に配慮することができます。

○倉庫に備蓄品

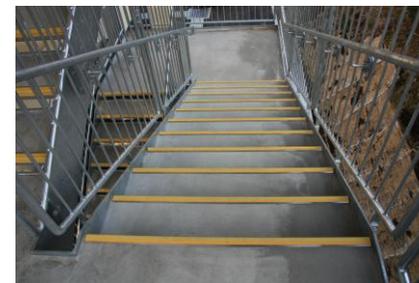
倉庫には乳幼児や高齢者にも配慮した食料品や日用費を備蓄しています。

主な備蓄品

- ・水
- ・食料
- ・毛布
- ・生理用品
- ・哺乳瓶
- ・粉ミルク
- ・発電機
- ・トイレ用消臭凝固剤
- ・エアーマット他



○階段の夜間対策



階段の全てのステップには、夜間発光する黄色い蓄光材を設置。また、階段の入口と出口（避難室ドア前）には停電時も光るソーラー照明灯が設置されています。